

令和6年 4月19日(金)

起し太鼓主事 青龍組

夜遅くに行われる起し太鼓は、勇壮な神事であり、町内の氏子たちに氏神を迎える準備をさせるための始まりとされています。百を超える丸小提灯や高張提灯、旗に先導され、数百人の裸男たちが担ぐ櫓が、直径80cmの大太鼓を乗せて町内を巡行します。大太鼓に跨った若者が深い音を響かせ、辻々では「付け太鼓」と呼ばれる小太鼓を持った若者が待ち構えます。町内の各組が力を合わせて「付け太鼓」を競い合い、「古川やんちゃ」の気質が発揮される場として、激しい攻防戦が繰り広げられます。



起し太鼓

【ユネスコ無形文化遺産「山・鉾・屋台行事」】
国指定重要無形民俗文化財
古川祭

飛騨古川祭

4月19・20日 2日間

昭和三十三年ポスター復刻版



起し太鼓の神事
臨時列車運転

神楽台 向町組

上段の太鼓の上には黄金の大鳳凰が鎮座し、神楽を奏し、獅子と共に屋台行列を先導します。身体をそらし太鼓を叩く姿は多くの人を惹きつけます。

白虎台 三之町下組

子供歌舞伎 橋弁慶
人形 源義経の武者人形

飛騨で最も古い様式を残す貴重な屋台です。昭和の大改修の際には、踊り台と源義経の人形を復元し、百数十年以上途絶えていた子供歌舞伎を復活させました。

鳳凰台 恋之町中組

立派な鳳凰の模様が輝くこの屋台では、かつては児童が歌舞伎を演じる時代もありました。下段には高度な技術で制作された竜の彫刻があります。

龍笛台 武之町下組

古川祭の中でも最大級の堂々とした屋台、豪壮さを誇ります。両側から見送りを抱えるようにした大きな昇り竜と降り竜の彫刻が見事に彫り込まれています。
※見送りとして、屋台の前後に設置する掛り籠のこと

屋台曳き揃え 古川祭

【ユネスコ無形文化遺産「山・鉾・屋台行事」】
国指定重要無形民俗文化財

古川の屋台は神輿行列の露払いを担い、明治時代までは実際に先導していました。現在は各屋台の名前を記した旗(台名旗)がその役割を代行しています。東西文化が融合した結晶である古川の屋台は、江戸からもたらされたものが飛騨の匠の手で高められ、京都のからくり人形が加わることで独自の形となりました。塗師の技術や金具、織物が用いられ、屋台芸術が開花します。

19日には、10台の屋台がそれぞれの地域で曳行され、翌20日には取り決めた場所で曳き揃えられます。漆や彫金、木彫装飾など、技術の粋を極めた美しさは、静かで情緒豊かな古川の町並みによく調和します。辻々では青龍台や麒麟台のからくりが奉納され、絢爛豪華な時代絵巻が展開されます。

夜に行われる「夜祭(よまつり)」では、提灯を灯した屋台が曳行されます。小さく揺れる提灯に照らし出された屋台は、日中とは異なる表情を見せます。

4月19日(金) 令和6年
4月20日(土)

三番聖台 恋之町上組

古川大火により明治4年に大部分が焼失し、現在、残っているのは女三番聖の人形と狸々餅大舞のみ、台名旗を所持する三番聖台として活動しています。

三光台 式之町上組

日月、星に因んで改称されました(旧竜門台見送り枠の上部に巻き付いた竜の彫刻と見送りの虎図と対して竜虎を表現しています)。

青龍台 殿町組

黒塗りに金箔模様が施された優雅で美しい外御所車は、獅子社が特徴です。福祿寿の肩にかけた梯子を虎が登り、竜が舞い変わるからくりが特徴です。

宮本組 上気多

気多若宮神社の鎮座地周辺の組織です。神楽は神社直属であり、年間を通して神社内の祭典で奏されます。また、獅子は氏子地域全体を晴雨に関わらず誠に巡ります。

清曜台 三之町上組

下組と分離の際に改名された「清曜台(旧扇子台は、清く輝くという意味の清曜」という名前の通り、華やかさの中にも清浄さを感じさせる屋台です。

金龍台 式之町中組

当町で最も古い屋台です。屋台には「コフラン」編りて厚手の純金糸を織り込んだ見事な「双龍図」が描かれています。

麒麟台 恋之町下組

からくり「石橋獅子」

かわいいうる子人形が頭曲「石橋」に合わせて花籠を捧げ、獅子頭をかかへ舞うと、五色の紙片が美しく飛び散る優美なからくりが楽しめます。

闘鶏楽組 栄町

町民は打ち鳴らす鉦の音から「カンカコ」という俗称で親しんでいます。彼らは白地に色鮮やかな鳳凰の意匠が施された衣装を身に纏い巡行します。



古川祭19日 「起し太鼓」のご案内

4月19日

起し太鼓進行順路・車両通行規制案内図

起し太鼓進行予定

- ① 出まつり広場 / 出立祭 20:00 20:30発
- ② 飛騨古川駅 21:10着 21:25発
- ③ 福全寺蕎麦前 22:00着 22:15発
- ④ 朱雀会館前 22:45着 23:00発
- ⑤ 高山信用金庫前 23:30着 23:45発
- ⑥ 出まつり広場 24:15 -

ご見学される際のお願い

- 観光客の方は、起し太鼓の参加できません
- 起し太鼓や付け太鼓の見学などでケガをされても責任は負えませんので、ご了承ください。
- 進行時間は目安となります。
- 大変な混雑が予想されます。スリや置き引きに十分ご注意ください。

車両通行規制日時・進入路

- 19日(金)8:00~20日(土)22:00
 - 19日(金)20:00~25:00
 - 19日(金)20:00~25:00
 - 19日(金)20:00~25:00
- ※状況により、規制時間が予定より早く解除されることがございます。ご了承ください。

臨時駐車場のご案内・お願い

- 右記案内図の駐車場に記載してある駐車可能時間を厳守してください。(記載時間外は閉鎖となります)
- 町内の主要道路に駐車場までの誘導看板を設置しております。これに従いお越しください。
- 駐車場係員の指示に従ってください。満車の場合、別の駐車場をご案内しますが、祭り会場から遠くなります。予めご了承ください。
- 駐車場でのご事故、トラブル等一切責任を負いませんので、予めご了承ください。
- 指定された駐車場のご利用をお願い致します。路上駐車はご遠慮ください。
- 駐車場が限られていますので、公共交通機関をご利用ください。

- P1** 若宮駐車場 終日開放
- P2** 古川小学校臨時駐車場 19日 9:00~20日 21:00
- P3** トレーニングセンター臨時駐車場 19日 13:00~20日 18:00
- P4** 古川中学校臨時駐車場 19日 13:00~20日 18:00 ※シャトルバス(19日のみ)
- P** 市役所駐車場(バス乗降専用) バス乗降・関係者のみ利用
- P** 文化センター駐車場 20日のみ終日一般開放



おきたい 起し太鼓

裸男たちがぶつかり合う、激しく勇ましい夜。

4月19日、夜。数百人の裸男たちによる祝い唄の唱和で幕を開ける起し太鼓。太鼓が動き出すと、それを追って各組の付け太鼓が勇ましく突き進んでいきます。この攻防戦は夜遅くまで続きます。

「付け太鼓」と呼ばれる小太鼓を大太鼓の櫓に最も近い位置につけて進むのが名譽とされ、激しい先頭争いが繰り広げられます。



おもしろい 御神輿行列

神の降臨する日 厳かなる感動と興奮。

350余名の御神輿行列が練り歩く。氏子たちは鬨鶏楽や警固などの伝統的な衣装を身にまとい、19日に気多若宮神社を出発して町を一巡する。神輿はお旅所で泊まり、翌日20日に出発し、雅楽や獅子舞などの見どころを交えながら町内を巡行し、神社へ帰る。



古川祭19日、20日 「屋台曳き揃え」のご案内

4月20日

屋台曳き揃え・曳行順路・車両通行規制案内図

屋台曳き揃え・曳行進行予定

- ※当日、奉納時間が変更になる場合がありますので、ご了承ください。
- ※雨天時には各屋台蔵にて奉納されます。

19日 日中各屋台がそれぞれの町内を曳行

- 20日 ① 飛騨古川まつり会館 8:30~10:30
- ② 大横丁通り 12:00~14:00

夜祭

- ③ 壱之町下(味処古川) 17:30~18:00
- ④ 壱之町上(三嶋和ろうそく) 18:00~19:30

4月20日(本家祭)

獅子舞・からくり奉納・子供歌舞伎

飛騨古川まつり会館 ※御神輿が出発次第奉納開始

- 神楽台組(獅子舞) 9:00~9:20
- 青龍台組(からくり) 9:20~9:40
- 麒麟台組(からくり) 9:40~10:00
- 白虎台組(子供歌舞伎) 10:00~10:20

大横丁通り 三之町筋

- 神楽台組(獅子舞) 12:30~12:50
- 青龍台組(からくり) 12:50~13:10
- 白虎台組(子供歌舞伎) 13:10~13:30
- 麒麟台組(からくり) 13:30~13:50



神楽台組(獅子舞) 青龍台組(からくり) 白虎台組(子供歌舞伎) 麒麟台組(からくり)



JR高山本線時刻表

運賃(飛騨古川-高山):240円 | 臨時列車19日のみ運行
※特急列車をご利用の場合は別途料金が発生します。

下り	特急	普通	特急(臨時)	普通	普通(臨時)	普通	普通	普通
高山	17:18	17:51	18:50	19:01	19:27	19:51	20:55	22:52
飛騨国府	↓	18:03	↓	19:13	19:44	20:03	21:07	23:05
飛騨古川	17:31	18:07	19:03	19:18	19:48	20:07	21:11	23:08
角川	↓	18:29	-	-	-	20:21	21:26	23:22
坂上	↓	18:35	-	-	-	20:27	21:32	23:28
猪谷	↓	19:00	-	-	-	21:05	21:58	-
富山	18:54	-	-	-	-	-	-	-

上り	普通	普通(臨時)	普通(臨時)	普通	普通(臨時)	普通(臨時)	普通(臨時)
飛騨古川	19:25	20:24	21:00	21:28	22:20	22:59	23:54
飛騨国府	19:30	20:30	21:08	21:33	22:24	23:05	23:58
高山	19:42	20:43	21:21	21:45	22:37	23:17	24:11

濃飛バス(路線バス)時刻表

運賃(古川-高山):380円 ※20日運休
※深夜料金(古川-高山):540円

高山-古川-神岡	※深夜割増	
高山濃飛BS	17:10	17:40
飛騨古川駅	17:48	18:18
飛騨バス神岡営業所	-	-
神岡-古川-高山	※深夜割増	
飛騨バス神岡営業所	16:55	18:25
飛騨古川駅	17:40	18:10
高山濃飛BS	18:15	18:45

飛騨古川祭



古川祭特設ページ
屋台の紹介や屋台の位置情報も公開中

お問合せ

古川祭当日はお問合せ多数のため、電話が繋がりにくくなりますことを、ご了承ください

- (一社)飛騨市観光協会 TEL: 0577-74-1192
- 飛騨市役所まちづくり観光課 TEL: 0577-73-7463
- 飛騨市観光案内所(駅前) TEL: 0577-73-3180

飛騨市観光協会SNS



facebook



instagram



X